



松野まさひろ 市議会レポート

2015年3月25日 第35号 発行：松野まさひろ後援会 〒438-0025 磐田市新貝2500 TEL0538-37-4561 発行者：羽木俊明

梅花雪和香

表題は 禅語の一節で
…ばいか ゆきにわして かんばし…
と読みます

梅の花は、長く厳しい寒さに耐えてこそ、美しく花開き、気高い香りを放つものであることを表したものです

私たち人間は、思い通りにならない人生の中で精進し、人としての輝きや深みを磨いていくもの、他人の哀しみに心を寄せることができてこそ、人間として成熟していく。

右は、曹洞宗建功寺の住職「杵野俊明（ますのしゅんみょう）氏」の著書「競争からちよつと離れると人生はうまくいく」から引用した言葉です。

江戸幕府を開いた「鳴くまで待とうホトトギス」の徳川家康が、関ヶ原の戦いで天下を取ったのが五十九歳。

ローマ帝国の基礎を築いたユリウス・カエサルが、終身独裁官に就任したのは五十四歳。カエサルも「政治の成否は、思い通りにならないことを、どれだけ我慢できるかにかかっている」と言っています。

厳しさに耐え、成熟した人間に少しでも近づけるよう精進していきたいものです。

磐田市議会議員

松野まさひろ

まっちゃんの七転び八起き

…日常活動のあれこれを紹介します…

「近助の精神」…磐田市防災講演会から(2/7)…



防災アドバイザー山村武彦氏が、白馬の奇跡（昨年11月、長野県北部地震に襲われた白馬村では、村民の助け合いで犠牲者ゼロでした）を例に助け合いの大切さを力説されました。まずは挨拶から始めましょう！

いつもありがとうございます！ …富士見町「春の防犯教室」…



毎日、町内のパトロールをしている防犯会の皆さんの努力で犯罪件数は着実に減少。今日は、子ども達を集めて防犯教室ともちつき大会です。(3/14)

初めての日本一！…ラグビー日本選手権(2/28)…



ヤマハ発動機ジュビロが、サントリーとの接戦を制し日本選手権初優勝。東京秩父宮競技場に駆け付けた市民も大喜びでした。感動をありがとう！

渋滞解消に期待！…県道二之宮橋開通式(3/7)…

渋滞解消と歩行者の安全を図るため、今之浦橋の南側に新しく二之宮橋を建設、併せて東西の幹線を整備。



緑いっぱい！…磐田市植樹祭(2/21)…



獅子ヶ鼻トレッキングコース入口を緑で一杯に！地元の子ども達と一緒にカエデや桜の苗木を植えました。

助け合いの社会づくりを！

…しんば賀津也国政報告会(3/7)…

民主党政調会長「細野豪志」衆議院議員を招いての国政報告会。



競争社会から助け合いの社会への転換が必要！と「細野」氏が訴え、額に汗して働く人たちに報いる社会づくりへの取り組みについて「しんば賀津也」氏が熱く語りました。

皆さまのご意見お待ちしております！

連絡先 事務所：0538-37-4561 自宅：0538-24-8189

E-mail matsuno-genki@nifty.com

「三ツ谷かなあき」

次期「県議会議員」候補予定者の演説会が開催されました！(3/21)



…皆さまのご支援よろしくお願ひします！…

松野まさひろ市政を質す！

…磐田市議会「2月定例会」一般質問から…

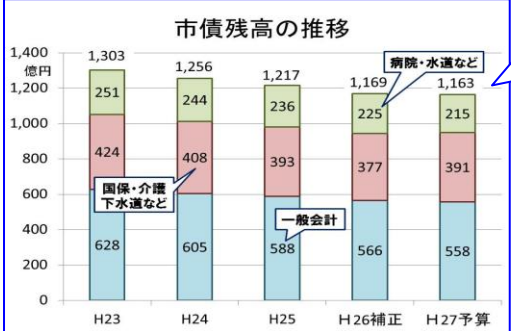
…行政改革の現状と今後の取り組み…

Q 1 正規職員 1,000 人以下体制と非正規職員の増加についての現状認識は？

A 1 業務の選択と集中により、真に必要な業務を明確にする。その過程で、非正規職員の活用と外部委託化等を検討したい。

Q 2 市債残高(借金)の返済計画を広報する考えは？

A 2 市債は、世代間負担の公平性からローンを組んで返済するものである。今後は、年度毎の返済額が分かる広報を検討。



市債残高は着実に減少している

H27/4 から交流センターに名称が変更される

Q 3 磐田市立総合病院の中期経営計画は？ また市民へ分かりやすく広報する考えは？

A 3 H27 年度に 28~32 年度までの中期経営計画を策定し、改革プランの総括と併せ、病院ホームページ等で公表する。



…産業振興策について…

Q 4 産業振興を広域連携で進める考えは？

A 4 H27 年度に行う企業実態調査では、企業・商工団体のほか学識経験者にも分析や意見をお願いする。いわた産業振興フェアを中心に近隣市町・事業者・関係機関と広く連携を図り、県とも積極的に連携したい。

Q 5 J R 新駅への駐車場・駐輪場の設置は？

A 5 開業時までには設置できるように検討している。なお、駐車場は民間主導で行う考え。



…地域コミュニティづくりについて…

Q 6 交流センター再配置の考えは？

A 6 交流センター毎の人口や範囲の現状には課題がある。歴史的背景もあり簡単ではないが、将来的には、地域規模や活動に見合った再編の検討が必要と認識する。



Q 7 地域包括ケアシステムの進め方は？

A 7 子どもから高齢者、防災等を含めた検討が必要、市役所の各部局、地域の関係団体が協力・連携して進める。市民へは、様々な機会を通じて福祉の現状とシステムの内容を周知する。

「2月定例会議会の主な議題と審議結果」

△平成二十七年 一般会計予算▽賛成多数で可決

▽ 正規職員の減少、公共施設の統廃合、学校給食の民営化、マイナンバー制度などが問題として共産党磐田市議団が反対。

△平成二十七年 特別会計予算▽抜粋

◇ 国民健康保険事業…賛成多数で可決

▽ 保険給付費の増加が予想されるため支払準備基金の全額を繰入。二十六年度の繰越金はあるものの、厳しい財政運営の予測。

◇ 介護保険事業…賛成多数で可決

▽ 今後三年間の収支予測を基に二十七年 度から保険料を値上げ(月基準額を四二〇〇円→五二〇〇円)、但し低所得者層に配慮。

◇ 公共下水道事業…全会一致で可決

▽ 二十七年 度から、事業が県から市に移管。

△平成二十七年 企業会計予算▽

◇ 水道事業…全会一致で可決

◇ 病院事業…全会一致で可決

△平成二十六年 補正予算▽抜粋

◇ 一般会計補正予算第九号

県から移管される磐南浄化センター



(約十億円の追加)…全会一致で可決

▽ 地方創生交付金によるプレミアム商品券発行などを実施。

△条例等一般議案▽抜粋

◇ いじめ防止等対策推進条例の制定…全会一致で可決

◇ 市職員の給与に関する条例等の一部改正…全会一致で可決

◇ 介護保険条例の一部改正…賛成多数で可決

◇ 新東名スマートインターチェンジの工事委託…全会一致で可決

◇ 中小企業及び小規模企業振興基本条例議員提案…全会一致で可決